

②④【新潟県厚生農業協同組合連合会 三条総合病院】

住 所	〒955-0055 新潟県三条市塚野目 5-1-62		病床数：199床
診療科目	内科、循環器内科・消化器内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、歯科、歯科口腔外科、リハビリテーション科		
研修責任者名	神田 達夫（病院長）	連絡先：soum.san@iris.ocn.ne.jp 0256-32-1131（代表）	連絡先担当者名：久住 信司郎（事務長）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 平成23年度：0人、24年度：0人、25年度：0人、26年度：0人、27年度：0人、28年度：0人、29年度：0人、30年度：0人、令和元年度：0人、2年度：0人		
研修受け入れ可能診療科※		学会認定専門医数	学会認定指導医数
必修：内科（消化器、呼吸器、腎臓）、外科、小児科 選択研修：整形外科、麻酔科		内科3人、内科（消化器）2人、内科（腎臓）2人、内科（消化器内視鏡）2人、内科（透析）2人、外科（外科）2人、産婦人科1人、整形外科2人	内科4人、内科（腎臓）2人、内科（透析）2人、外科（日本外科学会）（日本消化器外科学会）（日本消化器病学会）で各1人
施設の概説・特徴			
当院は三条市、燕市、加茂市等の県央地区を中心とした約20万人の医療圏の中央に位置し、MRI等も装備した地域の中心的施設のひとつであります。特に透析では55ベッドを有し、この地域では最大の施設です。また、訪問診療の実施、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所の併設、ドック、検診車での健康管理活動等、医療、福祉、保健活動を総合的に展開しています。			
研修受け入れ可能診療科の説明			
内科：現在、腎臓2人、呼吸器1人、消化器2人、他、計7人の常勤医で診療を行っています。各医師の専門性を重視し患者に総合的に向き合う医療を展開しています。特に透析医療は55ベッドを有する地域で最大の施設です。 外科◆：現在3人の常勤医師で診療を行っています。手術は消化器が中心であり、化学療法も積極的に行っています。 小児科：現在1人の常勤医師で診療を行っています。病院の当直とは別に医師会の行う一次救急診療のサポート体制を市内の小児科医と協力して行っています。 整形外科：整形外科専門医2人が常勤しています。専門は膝関節、手の外科です。MRI、関節鏡、手術用顕微鏡などを用いて診療にあたっています。リハビリはOT、PT計10人が勤務しています。			
研修の概説と特徴			
検討会や回診等は各研修科により異なりますが、診療科毎（内科は専門毎）に固定した指導医師が研修指導を行います。その他、研修科指導医の他に全研修期間を通じ、1人の指導医が研修医師の総合的な支援、指導に当たります。			
研修医の当直			
救急、夜間の当直は平均月2回程度、診療指導医師と一緒に当直を行います。見学、補助、ファーストタッチと段階的に研修を行っています。			
処 遇			
●給与：1年次 本俸350,000円（諸手当）時間外手当、当直研修手当、通勤手当：厚生連内規に定める 2年次 本俸380,000円（諸手当）時間外手当、当直研修手当、通勤手当：厚生連内規に定める ●食事：院内に食堂施設はない。近隣の食堂、売店、業者の弁当の利用が中心 ●宿舍：借り上げ宿舍 住居手当あり（上限50,000円、超えた分は自己負担）ただし、厚生連規程に定める住宅料を徴収。 ●居室：研修医師専用の居室はないが、他の医局員との2人～3人での同室提供 ●図書・文献：医学図書は国内図書約480冊、国外図書約100冊、医学雑誌国内24種、国外6種あり、24時間利用可能。図書閲覧室にインターネット端末1台有り ●インターネット環境：医局員各自の机から、インターネットの接続可能			

※「必修」で掲載されている診療科は、「選択研修」でも研修可能です。

◆令和4年度当院での外科（必修）担当科の1つであり、研修の際は、基本的な外科手技と全身麻酔手術時の周術期全身管理能力を修得する。